

立憲民主党は7月4日の東京都議会議員選挙
八王子市選挙区における公認を決定しました。

生命を守り支えあう東京をつくる

須山たかし

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

40
歳

須山卓知(たかし)プロフィール

- 1980年(昭和55年)11月生まれ
桐朋小学校・中学校・高校
早稲田大学社会科学部 卒業
- 特許事務所勤務、参議院議員蓮舫秘書、
政党本部スタッフ等を経て、市議3期
- 家族は、妻・長男・次男・愛犬ボノ
趣味は、スパイスカレーづくりと
ベースを弾くこと(ヘビメタ)



(左上) ベース歴は20年
(右上) やんちゃ坊主でした
(右下) 市議会副議長を
務めました



ジャーナリスト 高野 孟



早稲田大学「大隈塾」
の1期生で私の教え子
だった須山君が、この
国を支えるネクストリー
ダーのひとりとして、東
京都政の改革にチャレ
ンジすることに、大き
な期待を寄せています。

RIKKEN MINSHU 号外

2021年 初夏号

立憲民主党東京都第24区総支部
〒193-0832 八王子市散田町1-7-2

TEL 080-9861-5616

MAIL suyamaoffice1980@gmail.com

壊れゆく東京を見過ぐさない

私をかわいがってくれた祖父母が眠る都立八王子霊園へ、妻とふ
たりの息子とともに時々足を運びます。「自分はじいちゃんばあちゃん
に胸を張れるような政治家になれているだろうか、困っている誰かの
ために役立っているだろうか」、手を合わせ目をつぶるわずかな静寂
に、自問自答をする一瞬が訪れます。私にとって、自らを見つめ直す、
かけがえのないひと時です。

ほんの1年半前まで誰も想像をしえなかったコロナ感染症の拡大
で、東京のみならず全世界の常識が今やひっくり返っています。本
来はこんな緊急事態でこそ、国民から信頼をされる政治が求められ
ているはずです。

しかし、現実には悲しいかな、元経産大臣がカニ・メロン・香典・
現金をばらまき議員辞職へ、カジノ疑獄で裁判中の元国交副大臣も
いれば、広島では選挙買収で有罪が確定し、総理長男の汚職接待、
総理秘書が書類送検と、昭和さながらの事件が自民党政権下で続
発しています。東京でもパフォーマンス優先と揶揄したくなるような
都知事の振る舞いが目立ち、もはやコロナ感染は第何波かすらわか
らないほどの有り様です。

各自治体のワクチン接種も混乱に次ぐ混乱でスケジュールは大幅
に遅れ、PCR検査の拡充もいつしか曖昧なままで、感染状況の把
握がきちんとできているのか疑問です。さらに、不公平でアンバラ
ンスなまま「自粛と給付」がいまだにセットになりきれておらず、飲食
店をはじめとした事業者の悲鳴が止まりません。いったいこの国の
政治はどこまで劣化していくのでしょうか。

立憲民主党は、誰のため何のための政党なのか、— 私たちは「自
由」と「多様性」を尊重し、支え合い、人間が基軸となる「共生社会」
を創り、「国際協調」をめざし、「未来への責任」を果たすことを基
本理念とします—と立憲民主党の綱領にあります。今こそこの理念
に立ち返り、この街のかたすみで声をあげられずに苦しんでいる人た
ちにきちんと寄りそい、共に歩いていく新しい東京都政をここ八王子
からつくっていきます。自らの持てる力のすべてを出し尽くす決意です。

須山たかし



1

コロナ禍で、生命と生活を守る

- 「自粛と給付のセット」を当たり前徹底する
- まだまだ受けづらいPCR検査の充実と無料化を
- 医療体制・保健所体制を強化し、拡充へ
- 10万円以上の定額給付金を実現する

2

地域からのまちづくり

- 都立多摩産業交流センターを有効活用する
- 「サステナブル・リカバリー」の視点で、東京の新しい成長戦略を進める
- ICT活用で、バリアフリーのまちづくりを推進

3

暮らしを守り、多様性を大切に

- 誰もが受けられる「ベーシックサービス」に向けて、福祉や介護などの施策を拡充する
- 東京都版パートナーシップ制度を創設する
- ペット殺処分ゼロを継続し、完全な徹底へアニマルウェルフェアを大切に適正飼育の推進を

4

未来を担う「人財」のため

- 給付型の奨学金拡充等で子育て世帯の家計を支える
- 保育だけでなく、産前産後ケアの充実で総合的な子育てサポート
- リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖の健康/権利）結婚・子育て・仕事など総合的な人生設計を

須山たかしと一緒に、新しい東京都政をつくります。

八王子市議会議員
小林ひろえ

立憲民主党
東京都連会長
長妻 昭

立憲民主党代表
枝野幸男

立憲民主党代表代行
蓮 舫

八王子市議会議員
安藤おさみ

